くみあいNEWS

WWU WAKAYAMA WORKERS' UNION

第　１５３５５　号
2024年７月16日(月)
発　行　責　任　者
日本製鉄和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)　(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

対話集会(関西ブロック)が開かれる!!
～ 組合員の声を日本製鉄労連に ～

去る６月18日(火)に、日本製鉄労連は大阪市内において第７期活動方針（案）策定に向け組合員の意見を集約するべく「対話集会（関西ブロック)」を開催し、和歌山労組からは執行委員２名と支部長６名が参加しました。

はじめに、幸野会長から挨拶があり、「AP ２４春季取り組みの振り返り」と「取り巻く環境変化に対する課題認識」に加え、今年は災害が多発している点についても触れられ、「引き続き安全最優先のもと、安定生産に向けて日々、規律ある行動をお願いする」旨が述べられました。

その後、分散会が行われ、和歌山労組組合員の皆様から頂いた様々な意見や要望を日本製鉄労連に対し提言しました。

最後に桐野副会長・小寺書記長より、今回いただいた意見・要望を精査し後半年度の活動に活かすことはもとより、日本製鉄労働政策ビジョンに掲げた「日鉄でよかった」と組合員の皆様に感じてもらえるように引き続き取り組んでいく旨が述べられました。

和歌山労組は、引き続き日本製鉄労連と連携を図りながら、組合員のニーズに合った活動を積極的に展開していきます。







和歌山労組からの意見・要望の一部

・生産設備構造対策による生産能力の削減に伴って、鉄源供給がスリム化されており、設備トラブルが発生すると大きな損失に繋がることから、老朽設備の更新や設備の補修をこれまで以上に実施していかなければならない。そのためにも会社に対し、安定生産・安定操業に向けた補修予算確保の要請をお願いする。

・和歌山地区の薄板工場は、2024年度上期末に全面休止を予定していたが、取り巻く環境の変化により2026年度末まで操業を継続することとなった。そのような中、2024年度末に第4コークス炉の休止が予定されており、当該職場の組合員からは薄板工場のように延長とならないか不安の声もあがっている。連合会におかれては、会社施策が計画通り遂行されてい

るか厳しい目でチェックをお願いする。

・今回の賃金改善では、新卒者の初任給も改訂されたことで和歌山県内でもトップクラスの賃金水準となったことから、人材の確保・定着はこれまで以上に進むと考えられる。一方で、堺地区は大阪府内に大企業も多数あることから、人材の確保・定着に向けて更なる労働条件の向上が必要だという声も上がっている。

・人口減少が加速し人材確保が重要課題とされるなか、人員不足により、出産・育児・介護休業を取得することに対し職場の同僚などに気を使うという意見や、欠補・残業が発生し周りに迷惑をかけてしまうといった声がある。まずは、人員不足の早期解消はもとより、今後育児休業などの制度利用者が増えていくことを踏まえれば人的裕度も必要である。ワーク・ライフ・バランスの実現には、制度改訂だけではなく、人材の確保・定着が欠かせないことから、労働条件の改善はもちろんのこと、テレビCMを活用した日本製鉄の知名度向上と企業イメージのアップなどに引き続き取り組むよう、会社に意見提起を願う。





安全研修会を実施！



藤原室長

去る６月 28 日（金）に、和歌山労組は組合会館において、安全活動の一環として「安全研修会」を開催しました。

はじめに久富副組合長から、関西製鉄所和歌山地区の災害発生状況と、今回の研修会開催の目的について説明がありました。

研修会では、関西製鉄所安全健康室の藤原室長を講師として招き「安全衛生活動状況」と題して、「鉄鋼業での安全成績」「関西製鉄所の災害発生状況と分析」等について説明して頂きました。また研修の中で「今日参加されている支部長は各室・工場長と対等な立場であることから、組合員を守るために広い視野で情報収集し、各室・工場長に対して意見提起をお願します」と述べられました。

その後のグループ討議では、４班に分かれ「TBM の浸透と定着」「副社長達に対する各職場の取り組み状況」「部下への安全指示の現状」をテーマにグループ討議を行い、積極的な意見交換と情報共有を図りました。

和歌山労組は、働くすべての仲間の安全と健康の確保を最優先課題とし取り組んでいます。引き続き、誰もが安心して働ける職場環境の構築に向けて皆様のご協力をお願いします。

夏の安全強化活動！かき氷で組合員を応援！

和歌山労組は７月１日（日）から８月31日（土）にかけて、夏期安全強化活動を展開しており、その一環として熱中症防止の啓発を目的に全支部において「かき氷の振る舞い」を実施しています。

すでに実施した支部では、支部役員から一人ひとりに向けて熱中症予防の声掛けを行い、支部によっては、アイスやあんこを用意するなど、工夫しているところもあり、かき氷を食べた組合員は暑さを忘れてリフレッシュされていました。

今後も随時、各支部で実施されますので、皆様のご参加をお待ちしています。



中径製管支部･中径製品支部



コークス支部



製銑原料支部

出向者懇談会で出向先の実態把握と連携強化を図る

去る６月13日（木）と６月21日（金）に、和歌山労組は、関西製鉄所和歌山地区から関係・協力会社などに出向されている組合員の職場の実態把握と、和歌山労組の活動状況の共有を目的とした出向者懇談会を開催しました。

懇談会では、出向者と所属する支部の支部長が出席され、活発な意見交換が行なわれました。和歌山労組は、出向者の皆様に対する引き続きのサポートはもちろんのこと、今回頂いた課題や問題については、改善が図れるよう努めていきます。



海南地域労働者福祉協議会のテーブルマナー教室に参加

去る６月 14 日（金）に、海南地域労働者福祉協議会はマリーナシティホテルにおいて「テーブルマナー教室」を開催し、和歌山労組からは９名が参加しました。

この教室は、社会人として社交の場で自信を持って振る舞えるように、正しいマナーやエチケットを身につけることはもちろん、社外の方々との交流を深めることを目的に開催されました。

参加者たちは実際にコース料理を食べながら、ナイフやフォークの使い方など、普段の食事では意識しないエチケットについて学んだ後、和食のテーブルマナーについても学び、お箸や器の持ち方のレッスンを受けました。

参加された方からは、「社交の場での振る舞いに自信を持つことができるようになった」「ビジネスランチやフォーマルな会食などに身に着けた経験を活かしていきたい」との声がありました。

和歌山労組としては、引き続き地域団体との交流を積極的に行うことで、労働組合としてのネットワークの強化に努めていきます。







●●● 和歌山労組の最新情報をチェック！ ●●●

和歌山労組は、タイムリーかつ親しめる情報提供を目的に「LINE」と「組合ホームページ」を運営しています。

★ LINE ★

AP 春季取り組みや一時金の速報、組合提携施設のクーポン・チラシ等をリアルタイムに配信していきます。是非登録をお願いします。

上記「QR コード」で登録

★ HP ★

HP は和歌山労組の活動の紹介や、機関会議資料、青年女性部専用ページ等を掲載しています。是非ご覧ください。



https://nssmwu.jp/

組合員専用ページアクセス方法

ユーザー ID 【wwuuser】

パスワード 【wakayamapw】

清末議員相談室の日程変更について

前回組合ニュースで紹介した清末議員相談窓口の開催場所が、一部変更になりましたのでお知らせいたします。

～7 月のスケジュール～
7 月 17 日（水）海南地区事務所
7 月 24 日（水）組合会館
全日程 17：00 ～ 18：00

→

～7 月のスケジュール～
7 月 17 日（水）組合会館
7 月 24 日（水）海南地区事務所
全日程 17 :00 ～18 :00